

守屋多々志作 扇面芭蕉  
草の戸も住み替る代ぞ雛の家

第4回市議会定例会を12月5日から20日までの日程で、開催しました。初日には、大垣市教育委員会教育長及び大垣市教育委員会委員の任命について先議した後、市長から令和4年度一般会計補正予算など20議案について提案説明を受けました。

12日には、12名の議員が、不登校児童・生徒へのオンライン学習支援や下水道資源の有効活用、民生・児童委員、主任児童委員についてなど、防災・教育・福祉・環境等に関する市政全般にわたる一般質問を行い（2枚に掲載）、14日から20日には各委員会において付託議案の審査を慎重に行いました。

20日の最終日には、各委員長が審査結果の報告を行い、市長提出議案20議案を可決・承認し、請願2件を不採択としました。

また、議員提出議案として、「帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書」を可決し、閉会しました。

## 第4回市議会定例会

# 令和4年度一般会計 補正予算などを可決

### 可決された主な議案

#### 補正予算

##### 【一般会計】

◇イビデン株式会社から創立110周年を機に頂いた寄附金3億円を、新たに設置する「大垣市未来づくり基金」に積み立て、寄附者の趣旨に沿い、SDGsの達成に向けた取り組みの推進や、未来につながるまちづくり、人づくりを目的とした事業の財源として活用する。

◇令和5年4月に執行予定の岐阜県議会議員選挙及び大垣市議会議員選挙の事務費2700万円を計上するとともに、ポスター掲示場設置等委託経費として、債務負担行為310万円を設定。

##### 【病院事業会計】

◇高額ながん治療薬やPCR検査用試薬の使用増加等に伴い、材料費7億5000万円を計上。

#### 条例等

##### ◆大垣市個人情報保護法施行条例の制定について

個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い廃止する、大垣市個人情報保護条例に規定されている個人情報を開示する際の手数料など、法の施行に必要な事項を規定するもの。

◆大垣市個人情報保護審査会設置条例の制定について  
個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い廃止する、大垣市個人情報保護条例に規定されている個人情報保護審査会を継続して設置するため、必要な事項を規定するもの。

◆大垣市未来づくり基金条例の制定について  
イビデン株式会社からの寄附を原資として、新たに「大垣市未来づくり基金」を設置するもの。  
◆大垣市職員の定年等に関する条例等の一部改正について  
地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年年齢を引き上げるほか所要の改正を行うもの。

定例会日程	
12月 5日	本会議（提案説明）
12日	本会議（一般質問）
14日	市民病院に関する委員会
15日	建設産業委員会
16日	教育福祉委員会
19日	総務環境委員会
20日	議会運営委員会 本会議

◆大垣市立小学校及び中学校設置条例等の一部改正について  
上石津地域の小中学校を義務教育学校として統合し、「大垣市立上石津学園」とするため、所要の改正を行ふもの。

◆大垣市民会館条例の廃止について  
老朽化が著しい大垣市民会館を令和5年度末をもつて閉館することに伴い、設置条例を廃止するもの。

◆請負契約の締結について  
ひまわり学園建設建築主体工事について、請負契約を締結するもの。

◆意見書（文面は4面に掲載）

◆帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

「二十歳を祝う会」へ名称変更し開催



成人年齢が18歳に引き下げられてから初めての成人の日に、20歳を対象とする成人式に代わる「二十歳（はたち）を祝う会」が、午前・午後の2部制により、大垣フォーラムホテルで行われました。当日は、市長による主催者あいさつ、議長による祝辞の後、代表者が「大垣市民の誓い」を朗読し、大人への決意を新たにしました。その後、会場ごとに恩師や旧友と親交を温め、近況報告をし合うなど、久々の再会を喜んでいました。

## 一般質問

市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針などを各議員が市に対して質問しました。その内容の一部を紹介します。

ごみ有料化は延期で対応を

はんざわ 多美

質問：「ごみ袋を一人10枚無料配付することは、すでに有料化している自治体では有効だが、そもそも実質無料の本市では意味がない。また、目的であった有料化によるごみ減量化も有料袋の無料配付で遅れる。市長は、7000万円の予算をかけることに無駄遣いという認識はないのか。有料化を延期すればよいのでは。

答弁：家庭系ごみの有料化周知説明会を開催するほか、広報おおがきや市ホームページ、「ごみ分別アプリ」等で周知、啓発しており、あらゆる機会を通じて市民にしっかりと説明し、ご理解とご協力をいただけるよう努めているので、予定通り実施する。

可燃ごみ用処理袋の配付については、物価高騰などがある中、家計の負担を軽減するとともに、有料指定ごみ袋制度の周知を図るものである。

## 不登校児童・生徒へのオンライン学習支援について

梅崎 げんいち

質問：全国の小中学校でオンライン学習を出席扱いとする学校が急増している。本市も、オンライン学習を登校児童生徒が増加する中、オンライン学習を実施した児童生徒数と、そのうちオンライン学習を実施した児童生徒数、及び本市のオンライン学習を出席扱いとする判断基準について伺う。

答弁：令和3年度の本市の不登校児童生徒は、小学校138人、中学校219人、合計357人となっている。

このうちオンライン学習を実施した児童生徒は、小学校8人、中学校8人である。

指導要録上の出席扱いの判断については、県教育委員会のガイドラインに規定された「対面指導が適切に行われる」と、「計画的な学習プログラムであるこ

と」などを基準としており、令和3年度にオンライン学習を実施した16人のうち13人を出席扱いとした。引き

続、小中学校に不登校児童生徒へのオンライン学習の積極的な実施を促すとともに、不登校児童生徒の保護者にも、学校を通してオ

ンライン学習への理解が深まるよう啓発に努める。

## 教職員の支援体制導入について

粥川 加奈子

質問：不登校の児童生徒は増加傾向にあり、いじめ問題も深刻である。早期の発見、対応が重要であり、身は過重な業務量を抱え、それを支援するスクール・サポート・スタッフの導入が期待される。働き方改革にもつながり、国・県の補助制度を活用してはどうか。

答弁：児童生徒一人ひとりの状況に応じた教育をするため、少人数指導の実施や、学習指導補助講師など多くの学校教育支援スタッフを配置している。また、児童生徒1人1台のタブレット端末を活用し、効率的で効果的な授業づくりを進めて

いる。さらに、学校支援ボランティアや教育支援ボランティアには、校内の除草などの環境整備をはじめ、授業や学校行事への支援を

お願いしている。時間外勤務については、業務内容の見直しをはじめ、ノー残業

や夏休みの学校閉院日などを設定し、教職員の意識改革に取り組み削減して

いる。スクール・サポート・スタッフの配置については、教職員の業務改善の状況を踏まえながら研究していく。

## 大垣市と旧統一教会との関わりについて

岡田 まさあき

質問：旧統一教会の靈感商法や借金させての寄附や宗教2世の人権が問題になっている。なぜ市長は関連イベントである「ピースロー」で、あいさつをしたのか。

答弁：本市として旧統一教会との関わりはないが、令和3年7月に「ピースロー」ド2021・イン・岐阜」実行委員会が主催した、日本韓親善を目的としたイベントの開会式が大垣公園城西広場で開催され、主催者から出席案内があつたため、市長が来賓として出席し、挨拶した。この日韓親善を目的としたイベントに対する後援等名義使用承認については、事業内容に特定の思想や宗教を支持または支援するなど承認の取り消しに該当する具体的な事実はなかつたため、過去に遡つて承認を取り消すことは考えていない。市民病院への寄附金については、寄附の額を算出し、ノーカー

## 市民が主体となつた地域のコミュニティ拠点について

近沢 正

質問：東地区センターは、老朽化が著しく、コミュニティ拠点としての役割が乏しい。地域からは、駐車場の整備やバリアフリー化すること、配食サービスや料理教室の充実を図るための調理室を設置する要望がある。さらに、子どもの居場所としても活用できる、地域の核となる地区センターの改築を要望する。

答弁：東地区センターは、市内最初の地区センターとして昭和60年に開設された。狭小地に建設されているため、ホールや調理室がなく、活動に制限があることから、東連合自治会や東地区センター運営委員会より新地区センターの要望をいただいている。そこで、地域内の子どもからお年寄りまでが集い、さまざまな活動の拠点となるよう、東地区センターを改築する。今後は、利用者、地域の方々から意見を伺い、運営委員会と連携を取りながら改築に向けて準備を進めていく。

## 循環型社会実現に向けての本市の取り組みについて

空 英明

質問：循環型社会に向けた取り組みの一つである草木Rを市民生活の中で循環させることがごみの減量化に年と位置付けられたい。4Rによるごみ減量化進捗状況と今後の展望について伺う。令和5年は、ごみ袋の有料化によるごみ減量化元年と位置付けられたい。4Rを見える化し、オール大垣での取り組みを期待する。

答弁：草木等たい肥化推進事業では、令和4年度は堤防等から排出される刈草や街路樹等の剪定枝を含め、約130tをたい肥化した。また、草木等たい肥化推進事業では、令和4年度は堤防等から排出される刈草や街路樹等の剪定枝を含め、約130tをたい肥化した。ついで、肥料は農作物の栽培に活用し、収穫した野菜や、それらを使用したカレーを販売した。令和5年度からは、草木等の受入数量を増やすとともに、生産したたい肥を市民に提供し、野菜作りなどを活用できるよう検討する。4Rの普及啓発について、有料指定ごみ袋制度の周知説明会などを通じてPRに努めている。また、環境SDGsポイントを循環型野菜や有料指定ごみ袋などに交換いただきなど、さらなる取り組みの進展や4Rの普及啓発に努める。

※スクール・サポート・スタッフ：文部科学省が規定する教員業務支援員で、配布文書等の各種資料の印刷や配布準備、採点業務の補助など教員の業務の円滑な実施に必要な支援に従事する職員をいう。  
※学校教育支援スタッフ：本市が独自で行う小中学校の教職員を支援するスタッフであり、学習指導補助講師、ほほえみ相談員、特別支援教育支援員、日本語教室指導補助員、外国語指導助手（ALT）などがある。  
※4R：Refuse（断る）Reduce（減らす）Reuse（再利用）Recycle（再生）





サービスの利用には申請が必要です。

### ICTを活用した宅内への防災情報伝達体制の整備について

田中 素典

**質問** 災害の激甚化は年々拡大し、屋外スピーカーでは命を守る情報がほとんど住宅内に届かない。令和5年2月に、ようやくICT技術を活用し住宅内の市民に防災情報を届ける「避難情報お知らせ」サービスが始まる。このサービスの内容と、その実施に込めた石田市長の思いを伺う。

**答弁** 避難情報お知らせコールサービスは、事前登録された自宅の固定電話等へ警戒レベル3の高齢者等避難、警戒レベル4の避難指示、警戒レベル5の緊急安全確保の避難情報を伝達するサービスで、防災行政無線の放送と同時に配信していく。事前登録は、市危機管理室、地域事務所や市民サービスセンターで令和4年12月1日から受け付けている。避難情報の迅速かつ的確な伝達に有効で、多くの市民のみなさんに事前登録をしていただき、早めの避難に活用いただきたい。

### 市民会館について 中田 とじや

不破 光司

**質問** 市民会館を廃止し、整備する方針である。しかし、大垣城ホールは稼働率100%であり、実際、市民会館機能は稼働する余地がないと思われる。また、市民会館として市民会館は廃止理由として市民会館は600人以上での利用が少ない点が挙げられている。

50年が経過し、老朽化に加え耐震性に課題がある。市民会館のホールに600人以上観客を入れた利用状況については、平成29年度の開館297日のうち34日で約11%である。これまで下水汚泥や処理水をどのように活用してきたか伺う。

**答弁** 事故を受けて、通園バスを運用する民間保育園・こども園17園に対し、書面による緊急点検と実地調査を行い、通園バス乗降時の点検や通園確認などについて、全園で適正に実施されていることを確認した。また、新たに国が示したマニュアルを周知し、マニュアル未整備園には作成を指導した。通園バスの置き去り防止策については、国のお知り徹底を行うとともに、

589人の観客収容が可能なスイットピアセンター文化会館の文化ホールをはじめ、学習館の音楽堂や墨俣さくら会館の文化ホールなどには、589人の観客収容が可能で、多くの市民のみなさんに事前登録をしていただき、早めの避難に活用いただきたい。また、市民会館の一部機能の移転については、大垣公園等再整備基本構想の策定を進めており、市民検討委員や市民アンケートなど広く意見を聞きながら検討していく。

### 下水道資源の有効活用について 種田 昌克

長谷川 つよし

**質問** 循環型社会を目指す取り組みの一つとして、下水道から出た処理水や汚泥を農作物等に活用し、農作物の栽培やアユの養殖等を行うビストロ下水道が山形県鶴岡市などで行われている。本市でも取り組んではどうか。また、本市では、これまで下水汚泥や処理水をどのように活用してきたか伺う。

**答弁** 平成29年度から、下水汚泥を減量する際に発生する消化ガスを活用して発電している。令和3年度は、一般家庭のおよそ650世帯分に相当する約230万kWhを発電し、得られた電力は再生可能エネルギー固定価格買い取り制度を利用して売電することにより、9800万円程度の収入を得た。また、発電の過程で発生した熱を消化槽の加温に活用し、環境負荷の軽減に努めている。さらに、減量化した下水汚泥はセメントの原料や路盤材などの建設資材、炭化肥料にしており、再資源化率は約99%である。ビストロ下水道については、下水汚泥や処理水などのさらなる活用に向けて、費用対効果も含め、調査・研究についても検討していく。

### 成年年齢引下げに伴う消費者保護について 中田 ゆみこ

中田 ゆみこ

**質問** 法改正により成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳、19歳も親の同意なくさまざまな契約を結べるようになつた。本市の詐欺商法等に係る若者の相談件数とその内容、及び成年年齢引下げに伴う積極的な広報・啓発による注意喚起を伺う。また、小中学校における丁寧な消費者教育を要望する。

**答弁** 定年延長などによる高齢者の就業率の上昇や、高齢化の進展による見守り対象世帯の増加などにより、民生・児童委員、主任児童委員の推薦に労力を要する状況になつてきている。本市では、大垣市社会福祉協議会などの関係機関と連携し、日頃から委員の活動をサポートしている。また、令和3年度から各地区で自治会長など関係者と連携し、地域福祉活動の新たな担い手づくりに着手している。

任研修会の実施や各地区会長などの連携によるサポート体制を充実させていく。活動の負担軽減としては、研修会を動画配信により開催しているが、今後はSNSを活用した情報伝達を実施したい。

### 民生・児童委員、主任児童委員について 長谷川 つよし

中田 ゆみこ

**質問** 19歳も親の同意なくさまざまな契約を結べるようになつた。本市の詐欺商法等に係る若者の相談件数とその内容、及び成年年齢引下げに伴う積極的な広報・啓発による注意喚起を伺う。また、小中学校における丁寧な消費者教育を要望する。

**答弁** 18歳と19歳の方からの相談件数については、令和3年度は9件、令和4年度は11月末現在で4件あり、主にインターネット通販やスマートフォンによるオンラインショッピングセンターや、LINEゲームに関する相談であった。成年年齢引下げに伴う注意喚起については、広報おおがきや市ホームページへの掲載、市内の高校、大学等での消費生活に関する出前講座の実施、ショッピングセンターでの啓発イベント等、被害の未然防止に努めている。小中学校における消費者教育については、家庭科などの授業で実施し、児童生徒が物や金銭の大切さと計画的な使い方を理解し、消費者トラブルに巻き込まれることなく、安心して社会生活を営めるよう指導している。



## 意見書

第4回定例会で可決された意見書は次のとおりです。  
意見書は国会をはじめ、内閣総理大臣及び関係各大臣等に送付し、実現を要望しました。

## 帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

帯状疱疹は、過去に水痘に罹患した者が、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下により、体内に潜伏する帯状疱疹ウイルスが再燃し発症するものである。

日本人では、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症すると言われており、治療が長引くケースや後遺症として痛みなどの症状が残るケースもある。この帯状疱疹の発症予防のために、ワクチンが有効とされているが、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。

帯状疱疹による神経の損傷によって、その後も痛みが続く「帯状疱疹後神経痛」と呼ばれる合併症に加え、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などを引き起こし、目や耳に障害が残ることもあるとも言われている。

そこで政府に対して、一定の年齢以上の国民に対するワクチンの有効性等を早急に確認し、帯状疱疹ワクチンの助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年12月20日

大垣市議会

◇市議会議員通算35年以上在職  
林 新太郎 議員  
去る12月5日、定例会の開会前に、都道府県議会議員及び市区町村議員 総務大臣感謝状の伝達がありました。



## ◆本会議・委員会会議録がご覧いただけます。

本号に掲載された質問・答弁等の詳しい内容については、図書館、市政情報コーナー、市議会ホームページなどでご覧いただけます。(発行・掲載予定2月下旬)



会議録検索HP

## 令和4年第4回定例会 議案審議結果一覧

全会一致で可決・同意・承認された議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議第82号	令和4年度大垣市一般会計補正予算(第6号)	議第94号	大垣市立小学校及び中学校設置条例等の一部改正について
議第83号	令和4年度大垣市公設地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)	議第95号	大垣市環境保全基金条例の廃止について
議第85号	令和4年度大垣市病院事業会計補正予算(第3号)	議第97号	請負契約の締結について
議第86号	令和4年度大垣市水道事業会計補正予算(第3号)	議第98号	市道路線の認定について
議第87号	令和4年度大垣市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	議第99号	市道路線の廃止について
議第89号	大垣市個人情報保護審査会設置条例の制定について	議第100号	大垣市教育委員会教育長の任命について
議第90号	大垣市未来づくり基金条例の制定について	議第101号	大垣市教育委員会委員の任命について
議第91号	大垣市職員の定年等に関する条例等の一部改正について	報第13号	専決処分の報告並びにその承認について
議第93号	大垣市基金条例の一部改正について	市議第8号	帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	議会内統一会派												議会内統一会派	
			大垣市議会自由民主党緑風会						市議会公明党		自民クラブ		民主クラブ		日本共産党	市民ネットワーク
議第84号	令和4年度大垣市競輪事業会計補正予算(第1号)	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第88号	大垣市個人情報保護法施行条例の制定について	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第92号	大垣市職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第96号	大垣市民会館条例の廃止について	可決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
報第14号	専決処分の報告並びにその承認について	承認	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
請願第4号	令和4年3月に制定された「大垣市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例」の施行を、1年延期を求める請願	不採択	/	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	○
請願第5号	大垣市議会として市議会議員と旧統一教会との関係を明らかにし、今後の関係を断つために調査・公表されることを求める請願	不採択	/	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	○	欠

○=賛成、×=反対、欠=欠席 議長は採決に加わらないため、斜線とされています。

## ◆市議会ホームページ

過去の会議結果や議会だよりのバックナンバーなどを、市議会ホームページでご覧いただけます。



大垣市議会HP

## ◆一般質問の録画放映(ケーブルテレビ)

大垣市議会では、市民の皆さんに議会活動への理解を深めていただくため、各定例会(3月、6月、9月、12月)の一般質問を大垣ケーブルテレビ(11ch)による録画で放映しています。次回の放映は、3月中旬を予定しています。放映日については、市議会HPまたは電話(直通:47-8073)で、お問い合わせください。